

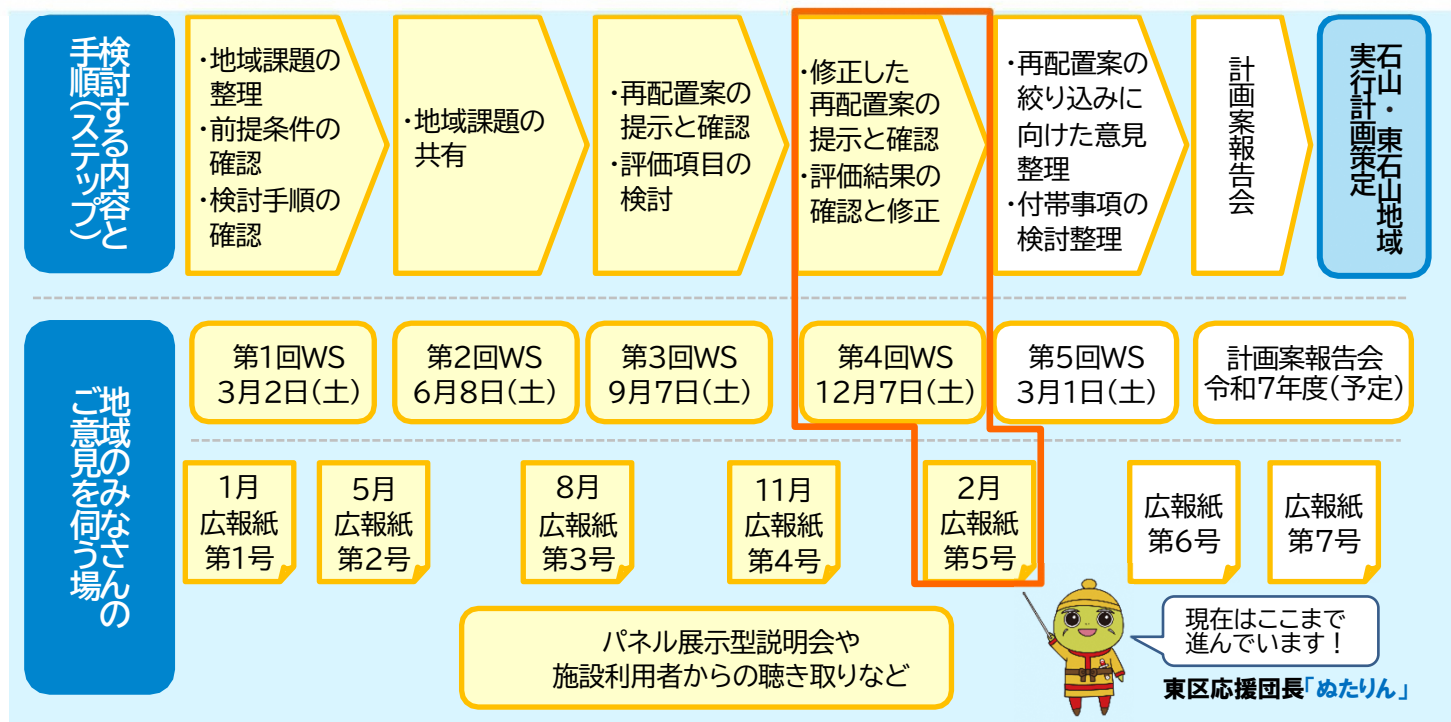
# 石山・東石山地域のまちづくり

<発行者> 石山・東石山地域実行計画コミュニケーション事務局 令和7年2月発行  
( 問い合わせ: 東区地域課: ☎025-250-2120 財務部財産活用課: ☎025-226-2387 )

市では、今後必要な施設の役割を考え、将来世代に過度な負担とならないようにサービス機能をできるだけ維持しながら、公共施設の総量削減を行う計画の策定を進めています。

石山・東石山地域では、昨年3月より、地域のみなさんと市が協働し、同地域内の公共施設における今後のあり方を考えています。本紙では昨年12月に実施したワークショップ(WS)で検討された各再配置案に対する評価に関するご意見などを紹介します。

## 石山・東石山地域実行計画策定までの流れ



## 第4回WSでは前回検討した評価項目で各再配置案を評価



第4回WSの様子

12月7日に実施したWSでは、「評価項目や再配置案に意見が反映されているか」、「評価結果(案)は適切な評価結果になっているか」の2つのテーマについて話し合いました。

WS配付資料は市ホームページ(下の二次元コード)に掲載しています。ご覧いただき、地域のみなさんもぜひご意見をお寄せください。

第4回WSの  
概要

日時

令和6年12月7日(土) 午後1時30分～4時30分

参加者数

35人

会場

石山地区公民館



新潟市HP  
第4回WS資料はコチラから  
ご覧いただけます

### みなさんのご意見をお寄せください

2ページ以降をご覧ください、各再配置案やその評価に対して、みなさんのご意見などをお寄せください。  
いただいたご意見などは、WS参加者のみなさんのご意見と同様に今後の検討に反映させます。

<ご意見はこちらまで>

石山・東石山地域実行計画コミュニケーション事務局(東区地域課内)

郵便

〒950-8709  
東区役所地域課企画・地域振興グループあて(住所不要)

FAX

025-271-8131

電子申請

新潟市オンライン申請システム  
「e-NIIGATA」(右の二次元コード)



# 修正された再配置案、評価軸、評価項目と評価結果（案）

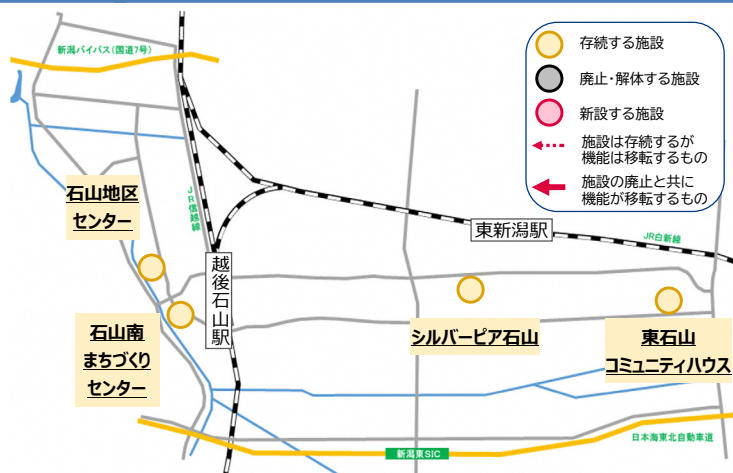
第4回WSでは、これまでの話し合いをふまえ、修正された再配置案、評価軸、評価項目について、意見が反映されているか、評価結果（案）は適切な結果になっているか話し合いました。

※各再配置案は、今後の施設のあり方を比較検討するためのたたき台であり、実現を担保するものではありません。

## 案Ⅰ

### 現状維持案(既存施設を有効活用)

既存施設を大規模改修し、利用しやすいようにする案



#### 案の概要

- 各施設を存続させ、施設配置を維持。
- 築40年を超える石山地区センターは大規模改修。
- 調理室などの利用率の低い部屋は、多用途に使える部屋やフリースペースなどに改修。
- 地域保健福祉センターの諸室は、検診などの利用がない場合は、貸室として利用。
- シルバーピア石山を改修し、学習スペース・フリースペースを整備。
- シルバーピア石山の風呂機能は、補修困難になったら、または施設の改修にあわせて廃止。

## 案Ⅱ

### 越後石山駅前に多機能拠点整備(石山南まちセン活用・石山地区センター廃止)

新施設と石山南まちセンを組み合わせることで駅前に機能を集約し、多世代が集える多機能拠点をつくる案



#### 案の概要

- 石山地区センターを廃止し、越後石山駅前に新施設を設置。図書館・貸室機能を集約。
- (新施設の設置には)園芸センター記念公園の一部を活用。
- 石山南まちづくりセンターは出張所に用途変更。
- 新施設及びシルバーピア石山に、学習スペース・フリースペースを整備。(新施設に公民館のホールと同程度の貸室を整備)
- シルバーピア石山の風呂機能は補修困難になったら、または施設の改修にあわせて廃止。
- 地域保健福祉センター事務室は、区役所内へ集約。

## 案Ⅲ

### 越後石山駅前に多機能拠点整備(石山南まちセン及び石山地区センター廃止)

駅前の新施設に機能を集約し、施設数を削減しながら多世代が集える多機能拠点をつくる案



#### 案の概要

- 石山地区センター、石山南まちづくりセンターを廃止し、越後石山駅前に新施設を設置。図書館・貸室を集約、出張所機能を移転。
- (新施設の設置には)園芸センター記念公園の一部を活用。
- 新施設及びシルバーピア石山に、学習スペース・フリースペースを整備。(新施設に公民館のホールと同程度の貸室を整備)
- シルバーピア石山の風呂機能は補修困難になったら、または施設の改修にあわせて廃止。
- 地域保健福祉センター事務室は、区役所内へ集約。

# 再配置案の評価結果（案）

項目ごとに現状と比較し、相対比較を行うことで評価する。凡例（◎：現状より向上 ○：現状よりやや向上

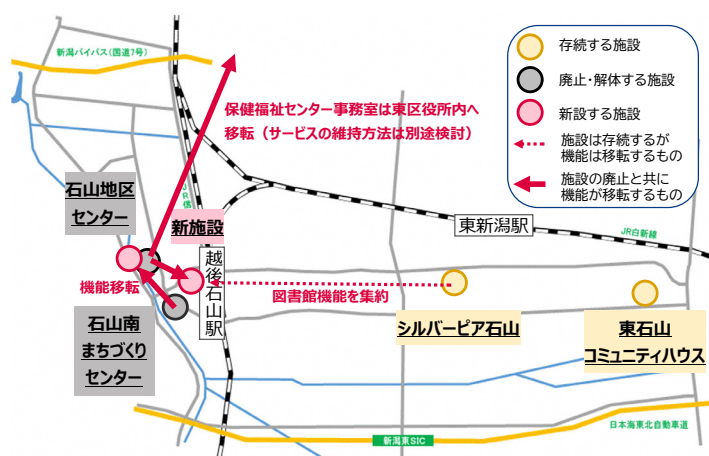
| 解決の狙い(上段)／評価項目(下段)                                                                                                                                                                      | 案Ⅰ                                                                             | 案Ⅱ                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>①過度な財政負担が将来世代に残らない</b><br><b>・今後30年間の施設に関するコスト※を削減できるか</b><br>※一定の条件で試算したもので、実際のコスト削減効果は変動する可能性があります。                                                                                | —<br>・現状と同様。                                                                   | ◎<br>・約19億円のコスト削減の見込み。                                                                                               |
| <b>②アクセスしやすい公共施設配置とする</b><br><b>・地域内のどの場所からもアクセスが良いか</b><br><b>・駐車場のスペースが確保できるか</b><br><b>・車のアクセスが良いか</b><br><b>・多様な交通手段(区バス等)でアクセス可能か</b><br><b>・石山、東石山地域の中央に図書館、出張所機能が集約された施設があるか</b> | —<br>・現状と変わらないが、石山地区センターの駐車場の借地の継続が必要となる。                                      | ○<br>・越後石山駅前に新設する誰もが利用できる多機能拠点施設の駐車場スペースとして、園芸センター記念公園を活用できる可能性がある。<br>・多機能拠点施設の公共交通のアクセスがよい。                        |
| <b>③施設機能が集約されている</b><br><b>・1つの施設、またはその周辺に機能が集約されているか</b>                                                                                                                               | —<br>・現状と同様                                                                    | ○<br>・施設数は変わらないが、駅前のエリアに施設が集約される。                                                                                    |
| <b>④体を動かせる屋内スペースを維持する</b><br><b>・運動ができるなど、多目的に利用できる屋内スペースが確保されているか</b>                                                                                                                  | —<br>・現状と同様                                                                    | —<br>・新施設に公民館のホールと同程度の部屋が設置される。                                                                                      |
| <b>⑤多世代が集いやすい場所を拡充する</b><br><b>・施設のバリアフリーは十分か</b><br><b>・多世代(子育て世代、小中高生、学生、高齢者等)が利用しやすい機能(学習スペース・フリースペース)を有しているか</b><br><b>・多世代が利用する機能が一つの施設に集まっているか</b>                                | ○<br>・石山地区センターとシルバーピアに学習スペースやフリースペースを設置するが、既存施設を活用するため、一定の制限がある。               | ◎<br>・新施設の設計は、バリアフリーの配慮や、多世代が利用しやすい機能の整備など、効率的で利便性の高い工夫ができる。<br>・シルバーピアは案Ⅰと同様。<br>・越後石山駅前に機能集約されることで、多世代が集いやすい場所になる。 |
| <b>⑥現状のサービスを維持できる</b><br><b>・再編後も同じように現状のサービスが維持できるか</b><br><b>・再編後も同じように諸室を利用した活動ができるか</b>                                                                                             | —<br>・再編後は風呂以外のすべてのサービスが提供され、施設数が現状と変わらないため、同様な利用が可能である。風呂廃止後は多世代が利用しやすい機能を設置。 | —<br>・再編後は風呂以外のすべてのサービスが提供され、新施設は現状より面積が縮小するが、可動間仕切りの設置など、部屋を効率的に活用することで、同様の活動ができるようにする。風呂廃止後は多世代が利用しやすい機能を設置。       |
| <b>⑦防災機能を維持する</b><br><b>・既存の指定避難所が維持できるか</b>                                                                                                                                            | ○<br>・指定避難所である各小・中学校、シルバーピアの変更なし。シルバーピアの浴室を貸室等にすることで、避難受入れ人数の増加の可能性がある。        | ○<br>・指定避難所である各小・中学校、シルバーピアの変更なし。シルバーピアの浴室を貸室等にすることで、避難受入れ人数の増加の可能性がある。                                              |

—：現状維持（一長一短） △：現状よりやや低下 ×：現状より低下

| 案Ⅲ                                                                                                              | 案Ⅳ                                                                                                                                             | 案Ⅴ                                                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ◎                                                                                                               | ○                                                                                                                                              | △*                                                                                                          |
| ・約18億円のコスト削減の見込み。                                                                                               | ・約15億円のコスト削減の見込み。                                                                                                                              | *現在のサービスを維持する（貸室の確保など）場合はシルバーピアの増築などのコストが増加するため、コスト削減の効果が薄くなる（またはなくなる）。                                     |
| ◎                                                                                                               | ◎                                                                                                                                              | △                                                                                                           |
| ・越後石山駅前に新設する誰もが利用できる多機能拠点施設の駐車スペースは、園芸センター記念公園や石山南まちセンの跡地を活用できる可能性がある。<br>・多機能拠点施設の公共交通のアクセスがよい。                | ・越後石山駅前に新設する誰もが利用できる多機能拠点施設の駐車スペースは、園芸センター記念公園や石山南まちセンの跡地を活用できる可能性がある。<br>・新施設が駅前と石山地区センター跡地に分かれるため、駐車台数が分散すると考えられる。<br>・多機能拠点施設の公共交通のアクセスがよい。 | ・誰もが利用できる多機能拠点施設となるシルバーピアは、公共交通のアクセスがよいが、利用者増に対しての駐車場が足りない可能性がある。<br>・地理的に中央寄りではあるが、地域の機能的な中心であるかは検討が必要である。 |
| ◎                                                                                                               | —                                                                                                                                              | ○                                                                                                           |
| ・地域内の機能を集約・複合した多機能拠点施設が整備される。                                                                                   | ・多機能拠点施設を新設するが、石山地区センター跡地にも施設を整備するため、集約されない。                                                                                                   | ・シルバーピアを多機能拠点施設に改修するが、貸室が一部削減される。                                                                           |
| —                                                                                                               | —                                                                                                                                              | —                                                                                                           |
| ・新施設に公民館のホールと同程度の部屋が設置される。                                                                                      | ・新施設に公民館のホールと同程度の部屋が設置される。                                                                                                                     | ・新施設に公民館のホールと同程度の部屋が設置される。                                                                                  |
| ◎                                                                                                               | ○                                                                                                                                              | ○                                                                                                           |
| ・新施設の設計は、バリアフリーの配慮や、多世代が利用しやすい機能の整備など、効率的で利便性の高い工夫ができる。<br>・シルバーピアは案Ⅰと同様。<br>・越後石山駅前に機能集約されることで、多世代が集いやすい場所になる。 | ・駅前の新施設の設計は、バリアフリーの配慮や、多世代が利用しやすい機能の整備など、効率的で利便性の高い工夫ができる。<br>・シルバーピアは案Ⅰと同様。                                                                   | ・新施設の設計は、バリアフリーの配慮や、多世代が利用しやすい機能の整備など、効率的で利便性の高い工夫ができる。<br>・シルバーピアは既存施設を活用し、出張所の移転や図書館の集約があることから、一定の制限がある。  |
| —                                                                                                               | —                                                                                                                                              | △                                                                                                           |
| ・再編後は風呂以外のすべてのサービスが提供され、新施設は現状より面積が縮小するが、可動間仕切りの設置など、部屋を効率的に活用することで、同様の活動ができるようにする。風呂廃止後は多世代が利用しやすい機能を設置。       | ・再編後は風呂以外のすべてのサービスが提供され、新施設は現状より面積が縮小するが、可動間仕切りの設置など、部屋を効率的に活用することで、同様の活動ができるようにする。風呂廃止後は多世代が利用しやすい機能を設置。                                      | ・再編後は風呂以外のすべてのサービスが提供されるが、シルバーピアは出張所や図書館が入り、風呂廃止後のスペースを利用しても貸室が減少するため、サービスは低下する。                            |
| ○                                                                                                               | ○                                                                                                                                              | △                                                                                                           |
| ・指定避難所である各小・中学校、シルバーピアの変更なし。シルバーピアの浴室を貸室等にすることで、避難受入れ人数の増加の可能性がある。                                              | ・指定避難所である各小・中学校、シルバーピアの変更なし。シルバーピアの浴室を貸室等にすることで、避難受入れ人数の増加の可能性がある。                                                                             | ・指定避難所である各小・中学校、シルバーピアの変更なし。シルバーピアは貸室が減り、避難所の受入可能人数が減少すると考えられる。                                             |

## 案Ⅳ

### 越後石山駅前に多機能拠点整備&石山地区センター跡地を活用し新施設整備 施設配置を維持しながら、駅前に多世代が集える多機能拠点をつくる案



#### 案の概要

- ・越後石山駅前に新施設を設置し、図書館・貸室（公民館）・出張所機能を移転。
- ・（新施設の設置には）園芸センター記念公園の一部を活用。
- ・石山地区センターの解体後、跡地にコミュニティセンターを新設。（石山南まちづくりセンターと同規模程度）
- ・新施設及びシルバーピア石山に、学習スペース・フリースペースを整備。（新施設に、公民館のホールと同程度の貸室を整備）
- ・シルバーピア石山の風呂機能は、補修困難になったら、または施設の改修にあわせて廃止。
- ・地域保健福祉センター事務室は、区役所内へ集約。

## 案Ⅴ

### 地域の中心に多機能集約（シルバーピア石山へ出張所機能を移転）

地域全体からの行政サービスへのアクセス性を向上させながら、駅前に多世代が集える施設をつくる案



#### 案の概要

- ・石山、東石山地域の中央寄りに位置するシルバーピア石山に行政サービス機能や図書館を集約。
- ・（新施設の設置には）園芸センター記念公園の一部を活用。
- ・石山地区センター・石山南まちづくりセンターを廃止し、越後石山駅前に新施設を設置。貸室・学習スペース・フリースペースを整備。（新施設に、公民館のホールと同程度の貸室を整備）
- ・シルバーピア石山の風呂機能は、補修困難になったら、または施設の改修にあわせて廃止。
- ・地域保健福祉センター事務室は、区役所内へ集約。

## 評価結果（案）に対する意見

### ①財政負担について

- ・新しく施設を建てる案Ⅱ、Ⅲ、Ⅳがコスト削減につながるのに、改修するだけの案Ⅰが削減につながらないのはなぜか。施設の建設、改修費以外にも、維持管理費、人件費などがかかるという説明だが、総額だけ提示されても理解しづらい。各費目を算出した根拠や数値をわかるように示してほしい。
- ・18、19億円削減で◎、15億円削減で○と評価に差がついているのはなぜか。評価の根拠を示してほしい。
- ・「削減される額」ではなく、「30年間でかかる出費」を現状維持案も含めて提示して比較評価してほしい。その方がわかりやすい。
- ・市が削減したい目標金額がわからないので評価がしづらい。評価項目に「今後30年間の施設に関するコストを○○円以上削減できている」といった具体的な目標金額が入っている方が評価しやすいのではないか。
- ・今後も物価は上がり、人件費や維持費も上がるだろう。案Ⅰは現状維持ではなく、現状よりも低下するのではないかな。想定されているコスト削減が本当にできるかも疑問なので、各費用が何を根拠に算出されているのか説明してほしい。

### ②アクセスについて

- ・現状で評価されているが、事業化がほぼ決まっているようなものがあれば、将来的な計画も含めて評価した方が良いと思う。バスによる越後石山駅へのアクセスなどは今後大きく変わる可能性がある。
- ・車を使わない高齢者や学生もいるので、車以外のアクセスについての評価が入っているのは良いと思う。
- ・新施設への交通手段として何がメインになるかによって、アクセスの評価が変わるのではないかな。学生は電車かもしれないが、仕事帰りの人は自家用車で来るので、公共交通よりも車でのアクセスの良さが重要になる。公共交通も電車ではなくバス利用の方が多いのではないかなと思うので、利用実態を踏まえて評価してほしい。
- ・「車でアクセスの良さ」を駐車場のスペースが確保できるかで評価しているが、施設への道路が狭かったり、渋滞が起きる可能性があることは評価に影響しないか。新施設ができたら車やバスでのアクセスは現状より悪くなるのではないかな。
- ・現状、駅利用者と石山南まちづくりセンターの利用者が使用する道路は、すみ分けが上手くできているので、駅前に新施設が整備されてもそこまで混雑するとは思えない。施設までの道路の問題があると思うが、車を利用する立場から言うと、駐車場の確保が最も重要だと思う。

## ②アクセスについて(前ページのつづき)

- ・駅前到新施設を作る案になる場合は、駅前新施設の駐車場までの道路の整備を付帯条件にしてはどうか。
- ・「駐車場のスペースが確保できるか」の評価は、どのくらいの規模を考えて言っているのか。立体駐車場にすれば狭い敷地でも駐車台数を確保できるので、敷地の広さで評価していることに違和感がある。
- ・住んでいる地域によってアクセスの良さの評価が変わると思う。東中野山小学校区から越後石山駅前までは遠く、現状の公共交通ではアクセスしにくい。東石山地域から行政の手続き等のために行く場合も現状より便利になるわけではない。現状よりアクセスが向上するという案Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの評価結果に違和感がある。
- ・現状で評価するなら、案Ⅰの公共交通の便は他の案よりも良いと思う。案Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの評価が案Ⅰより高いのは疑問だ。
- ・案Ⅰの評価が案Ⅱ、Ⅲ、Ⅳより低いのは、駐車場を借地しており、そのコストが問題だからか。
- ・案Ⅲと案Ⅳの評価結果が同じ◎なのが疑問だ。駅前の新施設へは幅員の狭い住宅地の生活道路を通してアクセスすることになるが、案Ⅳの石山地区センターの跡地の施設へは幹線道路を使って行けるので、案Ⅳの方が利便性は高いと思う。案Ⅲは案Ⅳより「多様な公共手段でアクセスが可能」なので、評価項目ごとにみた結果なのかもしれないが、それがわかりにくい。
- ・案Ⅴの評価がなぜ△なのか。シルバーピアは地域の中央にあるので「地域内のどの場所からもアクセスが良いか」の項目では、案Ⅱ、Ⅲ、Ⅳよりも評価が高いはずだ。駐車場が足りないだけで総合評価が△になるとしたら納得がいかない。評価項目ごと結果を示して説明してほしい。「地理的に中央寄りではあるが、地域の機能的な中心であるかは検討が必要」とあるが、機能的中心とはどういう意味なのかわかりづらい。

## ③施設の集約について

- ・施設を集約することが良いと評価されているが、人や車が集出し、駐車場や渋滞の問題が起こるなど、施設集約されることによるデメリットもある。車が使えない高齢者や学生にとっては身近な場所に施設があることは大切なので、(施設を)分散することのメリットもあると思う。
- ・スペースに余裕があると、そこで新しい活動が展開できるが、施設面積が削減され、更に機能が集約されるとますます余裕がなくなってしまう。東区役所の子ども食堂は余剰スペースにできた聞いたが、そういった新たな取り組みがやりにくくなるのではないかな。

## ④体を動かせるスペースについて

- ・体を動かせる屋内スペースを体育館ではなく、体も動かせる多目的ホールと考えるのであれば、現状と同様のものが維持されるということなので、評価に問題はない。
- ・2つの施設が集約されて新施設ができるのであれば、運動スペースを現状より拡充しても良いのではないかな。

## ⑤多世代の集う場について

- ・中学生にとっては学習スペースは学校のそばにあった方がよいのではないかな。越後石山駅前だと石山中学校から遠くないだろうかな。

- ・学習スペースが越後石山駅前にあっても、石山中学校の生徒にとってはさほど大変ではないだろう。学校よりも自宅の最寄り勉強の方が帰宅が便利なので、電車通学の高校生などにとっては、駅近の学習スペースは使い勝手が良いと思う。
- ・案Ⅰの項目に「～既存施設を活用するため、一定の制限がある。」とあるが、何を指しているのかわからないので詳細を入れて欲しい。

## ⑥サービス維持について

- ・施設を集約するとさまざまなイベントが一斉に開催されるピーク時には、駐車場が足りなくなるなど、サービスが低下するのではないかな。
- ・保健福祉センター事務室が無くなり、担っていた機能は地域内で維持するというが、常駐の担当者が地域内にいなくなり、対面での対応が受けづらくなったら、サービスが維持されているとは言えないのではないかな。
- ・コスト算出の条件に、新施設は「既存施設の80%の面積で算定」とあるが、現状での貸室の利用が昼夜共に多いことを考えると、20%削減された面積で現状維持されるという評価に違和感がある。

## ⑦防災機能の維持について

- ・「現在の指定避難所が維持できるか」の項目のみだったら、どの案も差がなく○の評価で理解できる。再配置案の各施設が、避難所指定されないにしても「地域住民にとって避難しやすい場所、また補助的な避難所として機能できるのか」を評価項目に追加してもらえれば評価に差が出てくると思うので、評価結果を再検討してほしい。
- ・新施設を作るのであれば、避難所の機能を入れて欲しい。コロナの時には避難受け入れ人数が通常の半分になったことも踏まえると、現状の避難場所では足りていないと思う。
- ・シルバーピアの浴室を貸室などにすることで避難受け入れ人数が増加され、防災機能の強化も期待できるなら、浴室は補修困難な状況や施設改修を待たずに貸室にした方がよいと思う。
- ・案Ⅰ～Ⅳでは「シルバーピアの浴室を貸室等にする事で避難受け入れ人数の増加の可能性はある」ので、現状よりやや良くなる評価がされているが、駐車場スペースが狭いため、これ以上人数を増やすことは難しいのではないかな。

評価結果に対する意見のほか、再配置案、評価軸や評価項目、その他進め方等に対する意見は、HPでご覧いただけます。



次回は、第4回WSの意見などをもとに各再配置案の評価を修正し、地域にとってよりよい案を確認していく予定です。

### 第5回ワークショップ

日時: 3月1日(土) 午後1時30分～  
会場: 石山地区公民館

